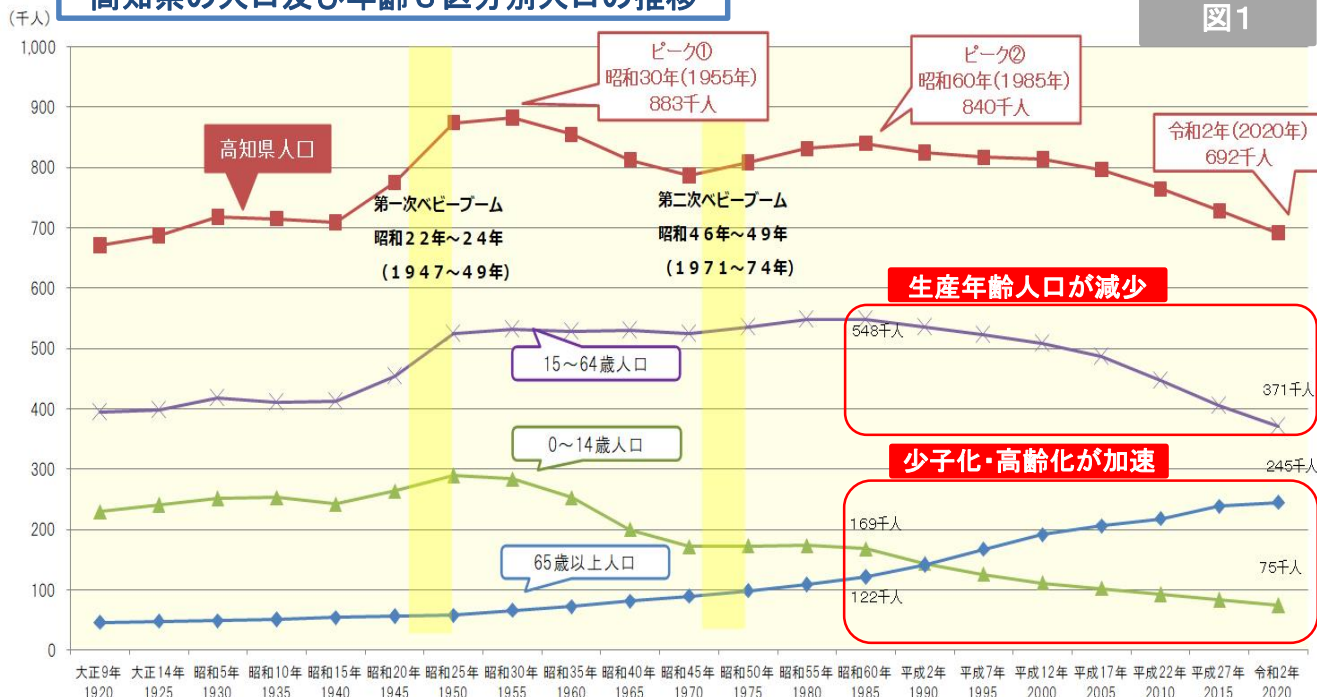


## 1 高知県の人口（R2年国勢調査結果）

- 本県の人口は691,527人（令和2年10月1日現在）※県推計人口は677,872人（令和4年6月1日現在）
- 生産年齢人口（15～64歳）は370,997人（割合は53.6%）で過去最低
- 年少人口（0～14歳）は75,171人（" 10.9%）で過去最低
- 高齢人口（65歳以上）は245,359人（" 35.5%）で過去最高

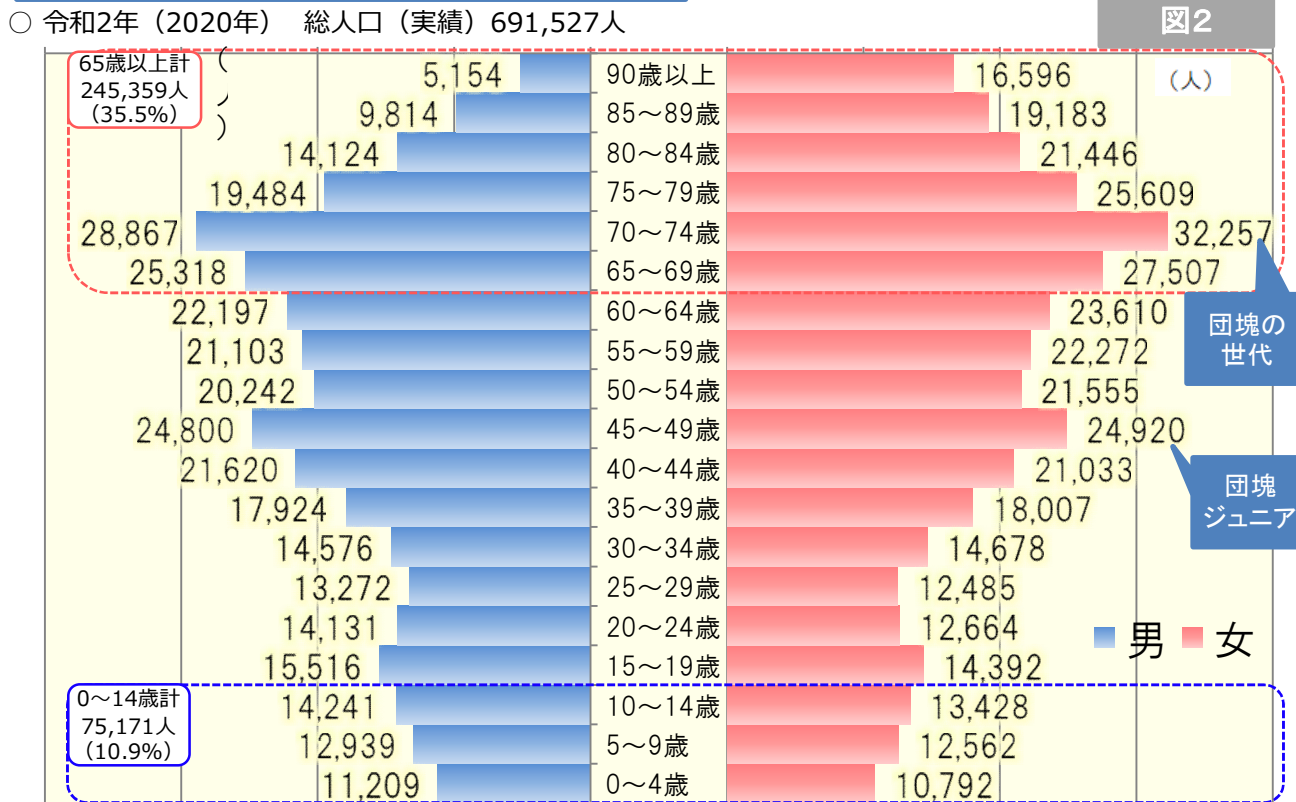
### 高知県の人口及び年齢3区分別人口の推移

図1



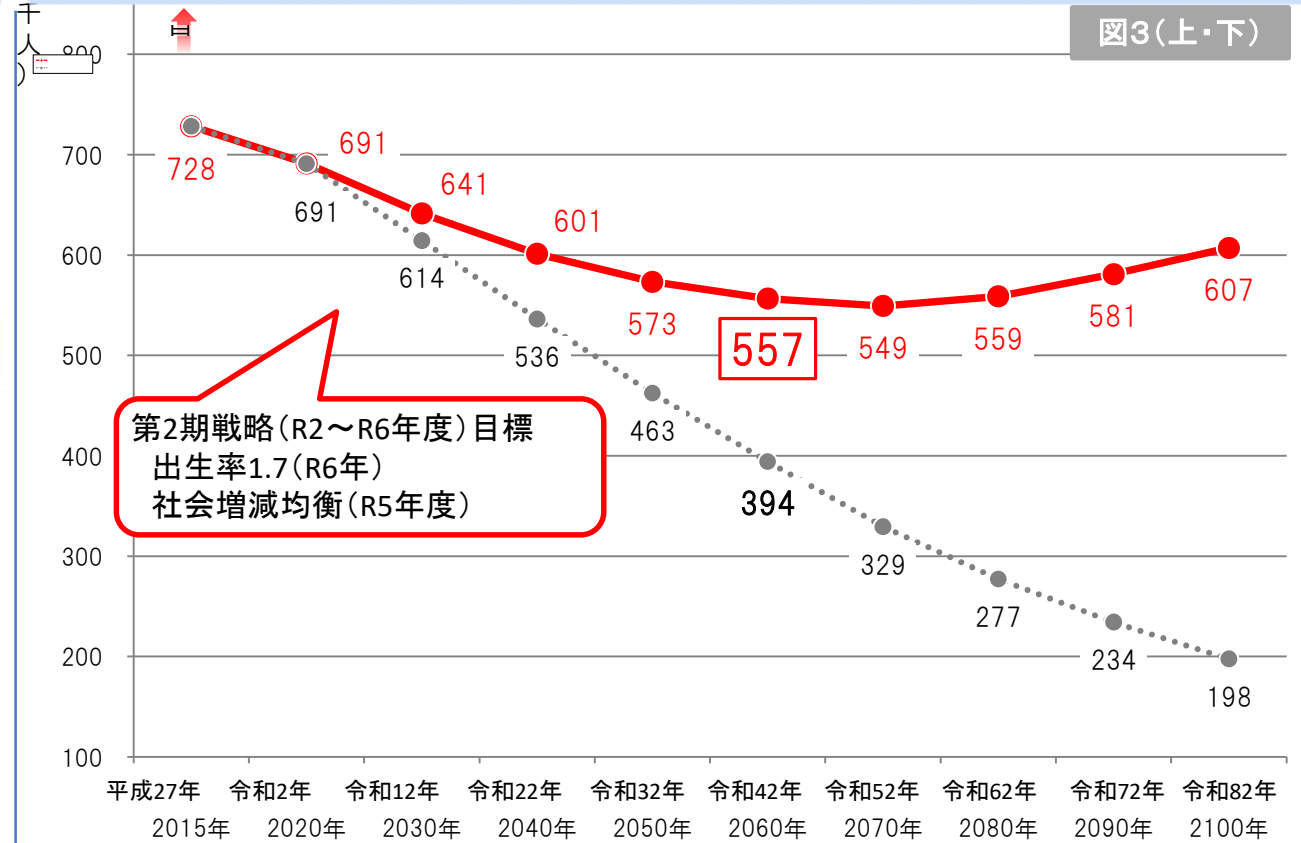
### 高知県の人口ピラミッド

図2



## 2 高知県人口の将来展望の概要

図3(上・下)



現状※第2期戦略策定時  
(平成27(2015)年)

社人研準拠  
(令和42(2060)年)

高知県の将来展望  
(令和42(2060)年)

72.8万人

生産年齢人口の割合  
(15～64歳) 55.6%

年少人口の割合11.5%  
(0～14歳)

老年人口の割合32.9%  
(65歳～)

出生率 1.51

既婚率 70.4%  
(25～49歳)

第1子が生まれた年齢  
(平均)30歳

社会減 ▲2,265  
平成26～30(2014～18)年度の平均  
▲1,974

39.4万人

生産年齢人口の割合  
(15～64歳) 47.3%

年少人口の割合9.5%  
(0～14歳)

老年人口の割合43.2%  
(65歳～)

令和22(2040)年以降

出生率 1.45

社会増減は一定収束

55.7万人

生産年齢人口の割合  
(15～64歳) 52.4%

年少人口の割合 16.7%  
(0～14歳)

老年人口の割合 30.9%  
(65歳～)

令和32(2050)年以降

令和22(2040)年 出生率 2.07  
令和32(2050)年 出生率 2.27

既婚率 90.7% (25～49歳)

第1子を欲しい年齢  
(平均)29.3歳

令和5(2023)年度に社会増減±0  
令和22(2040)年以降、社会増+1000人

総合戦略の施策の展開

このままでは

# 高知県人口の現状について

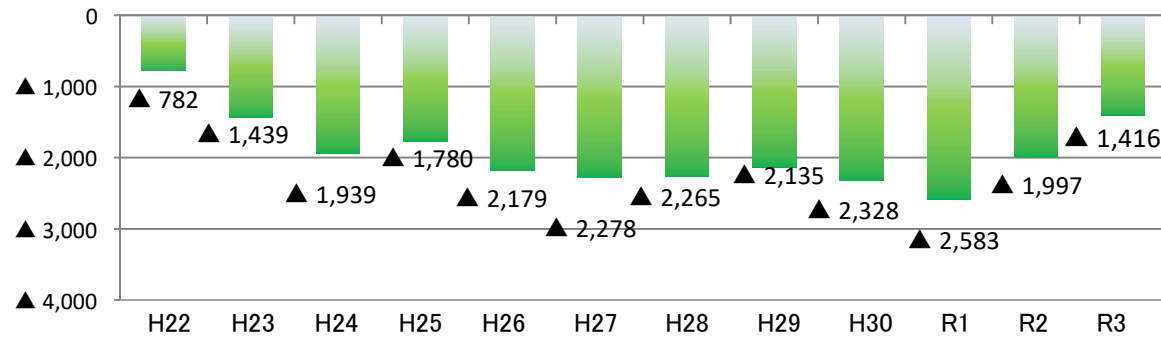
## 3 少子化の状況

### 人口の社会増減（日本人の都道府県間移動者数）

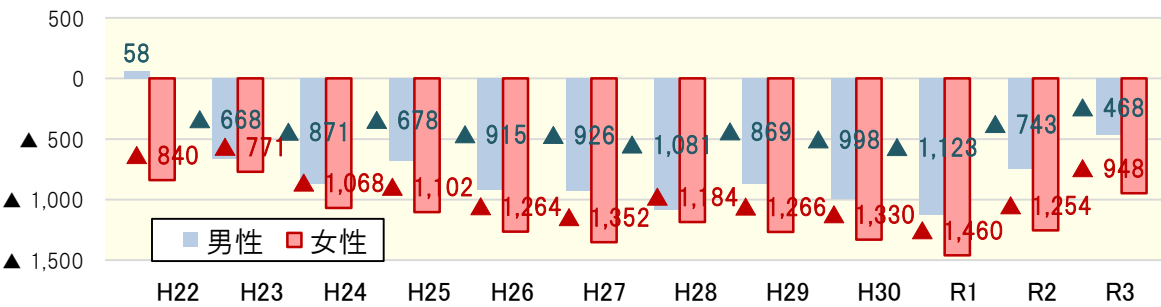
○ 令和3年の社会増減は、△1,416人となり、コロナ禍前に比べ45.1%縮小

(日本人のみ、国外との移動を含まない)

図4



○ 県外への転出超過は一貫して女性の方が男性より多く、コロナ禍において、その傾向が特に顕著

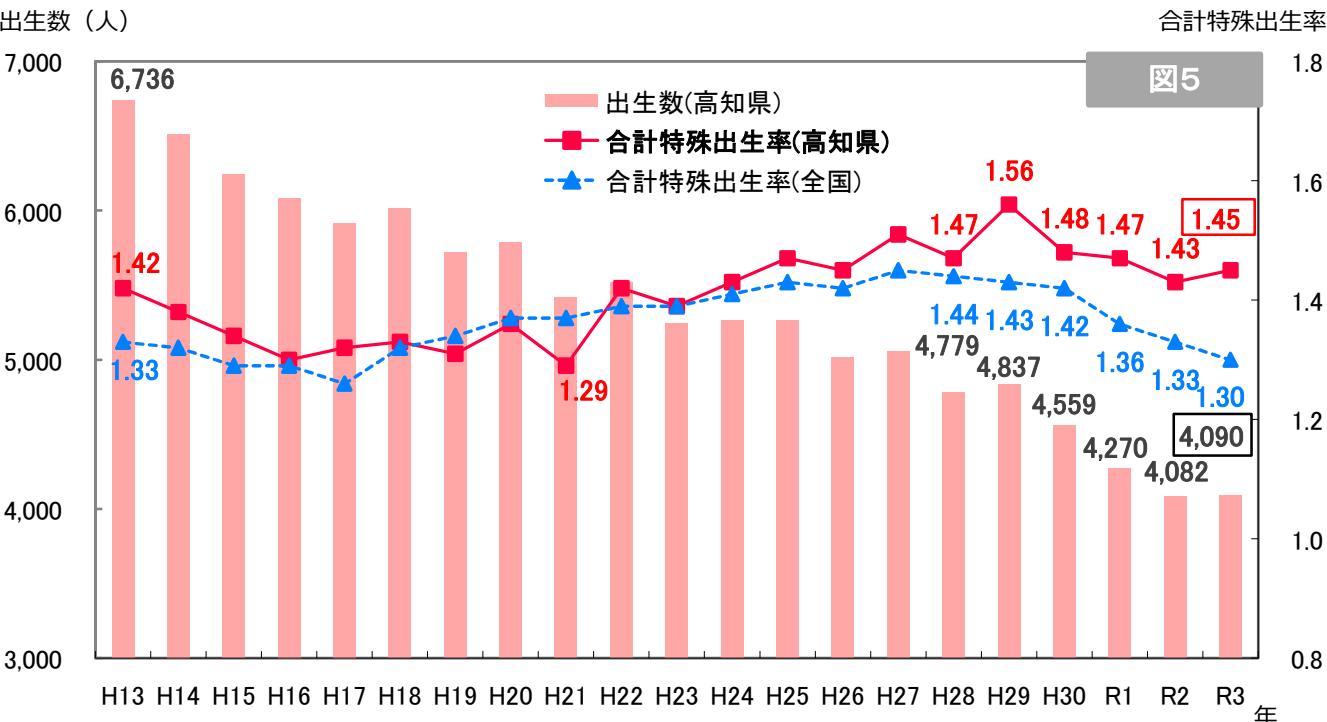


(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

### 出生数と合計特殊出生率の推移

○ 令和3年の出生数（概数）は4,090人で前年より8人増加

○ 合計特殊出生率（概数）は、1.45で前年の1.43から上昇【第2期総合戦略上の数値目標：1.70(R6年)】

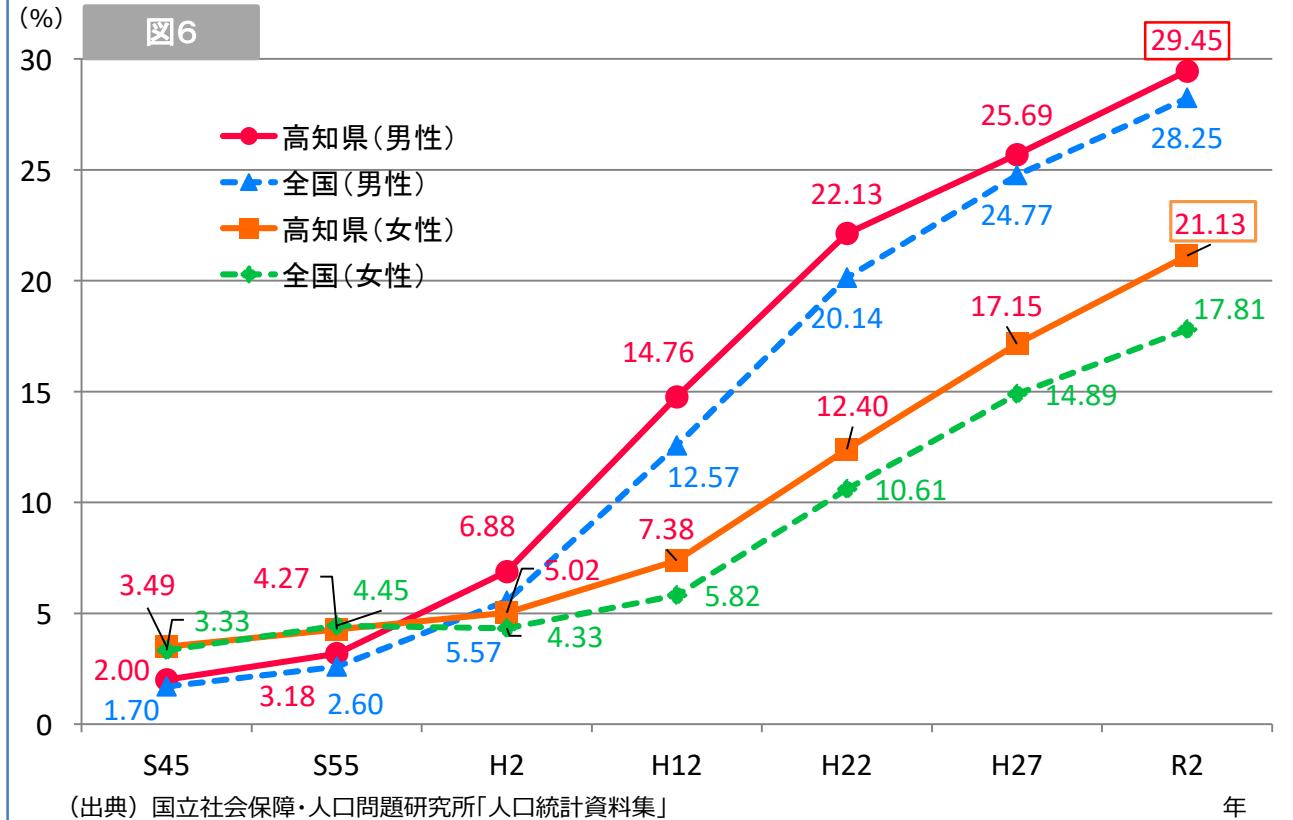


(出典) 厚生労働省「人口動態統計」※R3は概数

### 50歳時の未婚割合の推移

○ 50歳時の未婚割合は上昇しており、令和2年では男性の3割、女性の2割が未婚

図6



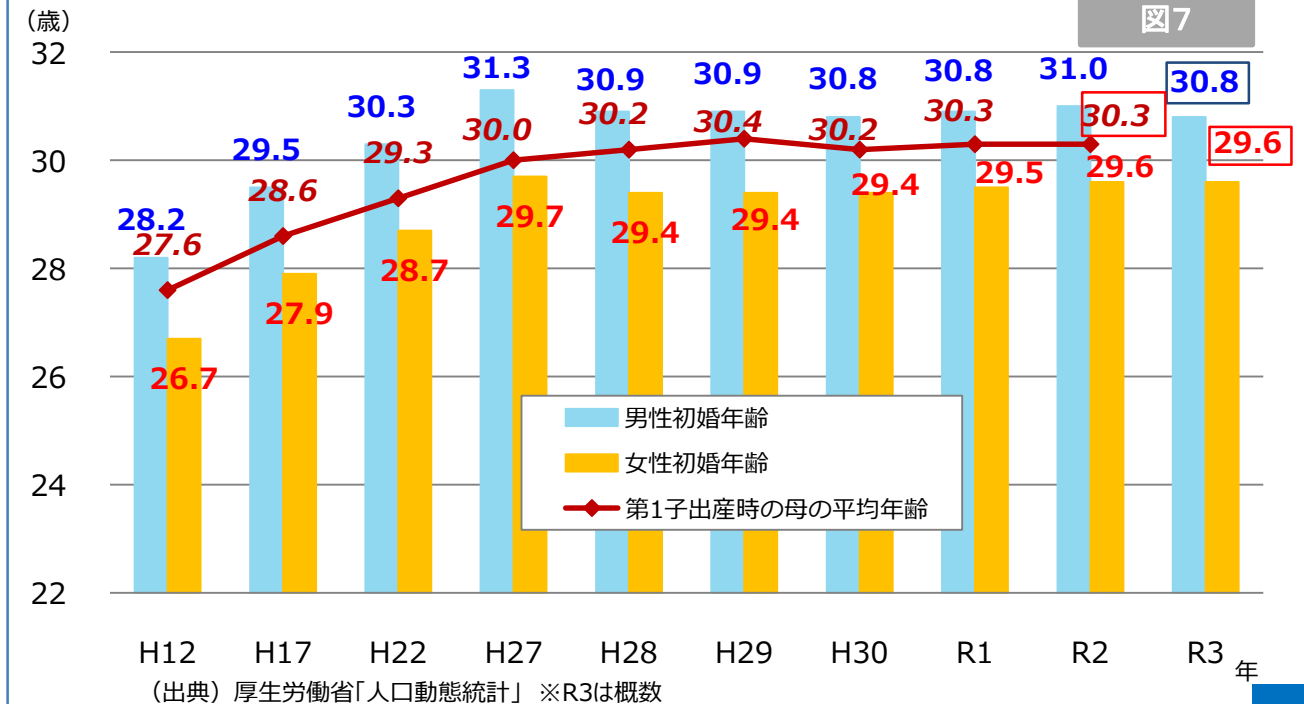
(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」

### 平均初婚年齢と第1子出産時の母の平均年齢の推移

○ 令和3年の平均初婚年齢（概数）は、男性が30.8歳、女性が29.6歳

○ 第1子出産時の母の平均年齢は、高止まりの傾向にあり、令和2年は30.3歳

図7



(出典) 厚生労働省「人口動態統計」※R3は概数